

新旧対照表

新	旧
千葉県営水道事業中期経営計画（令和 8～12 年度）骨子（ <u>案</u> ）	千葉県営水道事業中期経営計画（令和 8～12 年度）骨子（ <u>素案</u> ）
第 3 章 県営水道の現状と課題	第 3 章 県営水道の現状と課題
4 お客様のニーズに応える取組	4 お客様のニーズに応える取組
【課 題】	【課 題】
（1）広聴・広報活動の充実	（1）広聴・広報活動の充実
○ 県営水道の実施する事業の必要性や経営状況をわかりやすく伝えるため、 <u>効果的な広報手段を活用した発信が求められる。</u>	○ 県営水道の実施する事業の必要性や経営状況をわかりやすく伝えるため、 <u>今後も、広報紙「県水だより」や県営水道ホームページをはじめ、様々な広報手段を活用し発信していくことが求められる。</u>
6 健全な経営及び運営体制の確保	6 健全な経営及び運営体制の確保
【現状】	【現状】
近年の物価高騰に加え、今後は、施設・管路の更新等に伴う <u>事業費</u> の増加や給水収益の伸び悩みが予想されるなど、厳しい経営状況が見込まれることから、必要な事業を行うための財源を確保していくことが難しくなっている。	近年の物価高騰に加え、今後は、施設・管路の更新等に伴う <u>減価償却費</u> の増加や給水収益の伸び悩みが予想されるなど、厳しい経営状況が見込まれることから、必要な事業を行うための財源を確保していくことが難しくなっている。
第 5 章 実施計画（5 か年の主要施策）	第 5 章 実施計画（5 か年の主要施策）
「主な事業」について骨子（案）のとおりに記載（ただし（仮））	「主な事業」については“検討中”
第 6 章 財政収支見通し	第 6 章 財政収支見通し
骨子（案）のとおりに項目立てそれぞれの項目は“検討中”	“検討中”

千葉県営水道事業中期経営計画（令和 8～12 年度）骨子（<u>案</u>）【概要】 計画策定の趣旨 次期計画の策定にあたっては、「持続性」(<u>サステナビリティ</u>)を強く意識し、これまでの基本理念である『いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、お客様が安心し、信頼を寄せる水道』から『「暮らし」や「まちの発展」を支え続ける水道の確立』へ改めるとともに、基本目標もこれまでの「強靱」、「安全」、「信頼」に、新たに「持続」を加えた 4 項目とし、各種主要施策を体系づけることとした。	千葉県営水道事業中期経営計画（令和 8～12 年度）骨子（<u>素案</u>）【概要】 計画策定の趣旨 次期計画の策定にあたっては、「持続性」(<u>サステナブル</u>)を強く意識し、これまでの基本理念である『いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、お客様が安心し、信頼を寄せる水道』から『「暮らし」や「まちの発展」を支え続ける水道の確立』へ改めるとともに、基本目標もこれまでの「強靱」、「安全」、「信頼」に、新たに「持続」を加えた 4 項目とし、各種主要施策を体系づけることとした。
---	--